別紙－１

平成１９年度
「森と湖に親しむ旬間」全国行事

実施概要

■開催概要

■イベントタイトル

森と湖に親しむつどい２００７ 月山湖サマーフェスタ

■開催目的

森林やダムが水を安定的に供給し、国土の保全と災害を未然に防止するという基本的な機能はもちろんのこと、寒河江ダム周辺が持つ「潤い・安らぎの場」としての魅力を、イベントに参加することで、改めて理解を深めること、全国に発信していくことを目的とします。

■テーマ

ブナ林が育む 悠久の想い 清らかな水と大切な生命を未来へ

■キャッチコピー

キャッチコピーは、一般公募にして、今年度内に決定します。

■開催時期

平成19年7月28日（土）～29日（日）　※交流会は27日（金）

■開催場所

メイン会場：まねきの丘
サブ会場：寒河江ダム堤体周辺（最上川ダム統合管理事務所）
シンポジウム会場：西川町開発センター
交流会会場：西川町内（詳細は未定）

■主　催

平成１９年度寒河江ダム「森と湖に親しむ旬間」全国行事現地実行委員会

会長／西川町長　　副会長／山形県土木部長・寒河江市長　　会計／西川町助役

［構成団体］　山形県・西川町
寒河江ダム整備促進協議会
（寒河江市・河北町・大江町・朝日町・山形市・上山市・天童市・ 東根市・
村山市・新庄市・尾花沢市・山辺町・中山町・大石田町・大蔵村・戸沢村）
東北電力株式会社・ 林野庁・国土交通省
［事務局］　西川町

■協賛・後援

今後決定します。

■参加者

二日間延べ２０，０００人程度を目標

■実施項目

■全国行事としての実施項目

●森と湖のある風景画コンクール

●花･水･みどりの水源地域活性化大賞

●全国行事機関誌の作成（ＭＭ２００７）

■現地実行委員会としての実施大項目

7月27日

■交流会の開催

（主催者やステージ登壇者などによる親睦の場）

7月28日

■オープニングセレモニーの開催

●開会宣言　●記念植樹　等

7月28日

■記念式典にて表彰式の開催

●森と湖のある風景画コンクールの表彰式　●花･水･みどりの水源地域活性化大賞の表彰式　等

7月28日･29日

■各種イベントの開催

●ステージイベント　●フィールドイベント　●出展ブース　●関連イベント

※イベントメニューの考え方として

◆全国行事終了後も、寒河江ダムと地元自治体が継続的に実施出来るイベントメニュー

◆「森や水」を意識し、来場者が体験･体感できるイベントメニュー（体験コーナーの充実化）

◆地元住民の参加を意識したイベントメニュー（発表の場または講師として）

◆地元の魅力を伝えるイベントメニュー（流域自治体による出展 等）

地元の魅力

- 「水」が育んだ「自然」「伝統」「文化」
- 「自然の恵み」を活かした「食文化」「地場産品」
- 自然を意識した「施設」
- 清流「寒河江川」
- 豊富な水資源「月山湖」
- 東日本最大の霊場「出羽三山」
- 歴史の道「六十里越街道」
- 日本一の高さを誇る「月山湖大噴水」

◆集客動員を意識したイベントメニュー

◆子供（ファミリー層）及び年配の方を意識したイベントメニュー

◆人々の交流、触れ合いを意識したイベントメニュー

開催日は、今後決定します。

■シンポジウムの開催

●子供達による意見発表　●パネルディスカッション　等

7月29日

■クロージングセレモニーの開催

●フラッグ引継　●閉会宣言　●「森湖」テーマソング大合唱　等

※詳細な内容については、今後詰めていきます。

■広報計画（案）

■告　知

広報としては、
開催告知と**募集告知**（※キャッチコピー募集，体験コーナーの講師募集，イベント事前参加申し込み募集 等）を行うことを基本とする。

■広報媒体

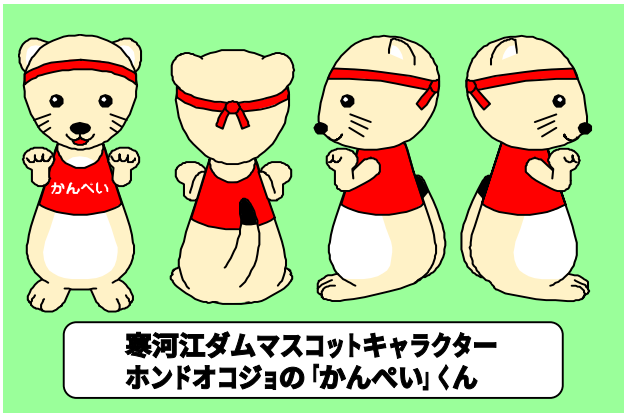
・テレビ（ＣＭ・番組）
・ラジオ（ＣＭ・番組）
・ホームページ（独自ドメインを取得し、ＨＰを立ち上げる。その後、関係機関のＨＰにリンクボタンを作る。）
・新聞広告
・印刷物（ポスター・チラシ）
・各関係機関の機関誌
・各市町村の広報誌

■広報範囲

広報範囲は、全国を対象とする。
そのうち、県内はもちろん、隣県である宮城県、秋田県、福島県、新潟県にもウエイトを置いて広報を行っていく。
特に人口も多く、会場までの交通の便が良い宮城県（仙台市）に厚みを持たせる。

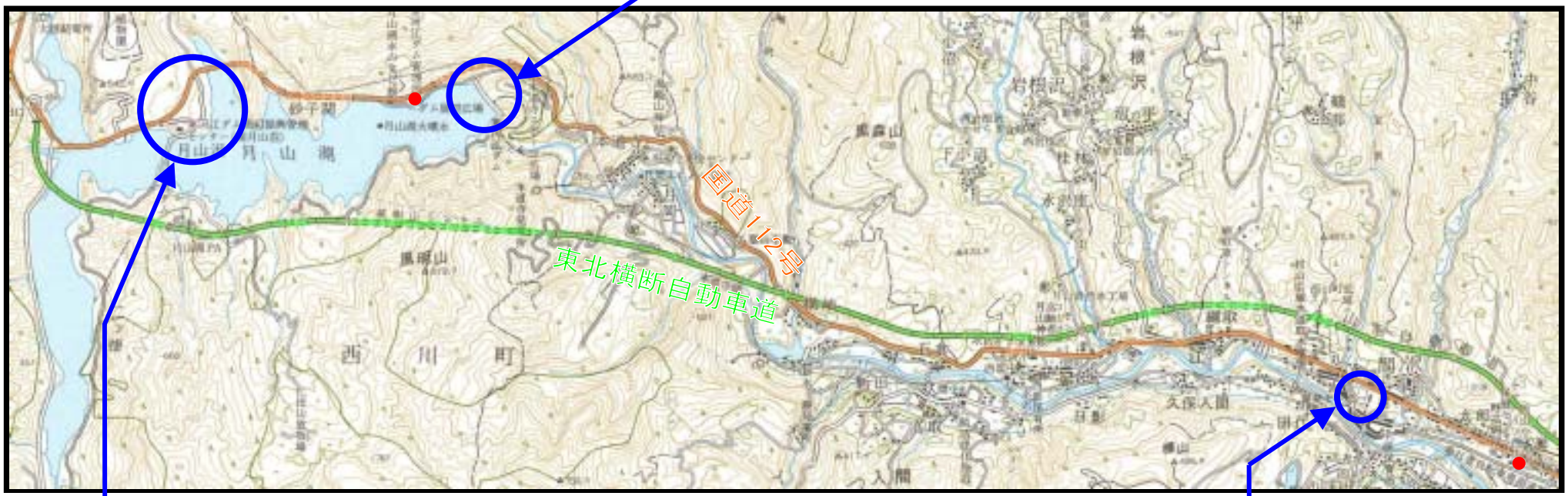
■マスコットキャラクター

ホームページや印刷物など各種広告媒体には、
寒河江ダムのマスコットキャラクター「かんぺい」君
を使用する。



※詳細な内容については、今後詰めていきます。

◆メイン会場：まねきの丘
◆サブ会場：寒河江ダム堤体周辺（最上川ダム統合管理事務所）
◆シンポジウム会場：西川町開発センター



※詳細な内容については、今後詰めていきます。

■基本的な考え方

■開催の目的

山形県の森林は、約7割が天然林であり、そのうちの3分の1がブナ林であり日本一の面積となっています。そして、寒河江ダムがある水源地は、月山や朝日連峰のブナの原生林に囲まれ、豊富な水資源や清流として名高い「寒河江川」などの豊かな自然環境を有しています。

「寒河江ダム」は、そんな豊かな自然と一体となって、洪水調節はもとより、地域づくりの拠点としても活用され、今では日本一の高さを誇る大噴水など、多くの人々が訪れる「憩いの場」となり、豊かな森林と水が、流域の人々の生活に潤いを与えています。

本イベントは、森林やダムが水を安定的に供給し、国土の保全と災害を未然に防止するという基本的な機能はもちろんのこと、寒河江ダム周辺が持つ「潤い・安らぎの場」としての魅力について、改めて理解を深めていただくため、参加型のイベントを通じ、全国に発信していくことを目的とします。

■テーマの考え方

日本一の面積を持つ山形県の「ブナ」と、豊富な水量を誇る月山湖や清らかな水質を持つ寒河江川などの「水」そして、森と水の豊かな自然環境が潤し育んできた「生命」をキーワードに展開し、かけがえのない恵みを未来へ引き継ぐメッセージを表現。



～かけがえのない恵みを未来へ引き継ぐメッセージ～

◆開催テーマ◆

ブナ林が育む 悠久の想い 清らかな水と大切な生命を未来へ

■イベントタイトル

森と湖に親しむつどい２００７ 月山湖サマーフェスタ

イベントタイトルは、「森湖」全国行事のタイトル「森と湖に親しむつどい」につづき、寒河江ダム周辺で毎年開催している「月山湖夏まつり」の継続を印象づけるタイトルにする。

■キャッチコピー

寒河江ダム周辺地域の特徴や魅力（寒河江川・月山・森林資源など）を表現し、イベント参加を促せるキャッチコピーを、一般から公募し平成18年度内に決定する。